

△産業宣教/金土日時代のやぐら 50 二人の産業人が建てたやぐら(出 2:1-10)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 50 レムナントやぐらの時刻表(出 3:10-20)	△核心/RTday 2 月学院福音化
<p>□序論_何を見るのか</p> <p>1. 時代を見なければならぬ。 1) 強大国が狂気を振るう時代だった。 2) 弱小国は犠牲になっていた。 3) イスラエルに生かす答えを与えられたが強大国に仕えていたのだ。</p> <p>2. 現実を見なければならない。 1) エジプトに 237-5000 が集まっていた。 2) 戦争準備を続けていた。 3) 奴隸時代が開かれた。ここにイスラエルの次世代が皆殺されることになった。</p> <p>3. そして、私を見てこそ正しく見ることができる。それゆえ、福音が偉大なのだ。</p> <p>□本論_このとき、まちがいなく神様が準備されたやぐらが見える。</p> <p>1. 絶対不可能(出 1:1-15)を見た。絶望を正しくしてこそ希望がある。どんな不可能なのか。 1) 新しい王になった。王が政治的に解釈したのだ。イスラエルは奴隸だが普通の国ではないということを分かった。ますます強くなるのを見た。</p> <p>2) 恐れを感じて生まれる男の子をみな殺せと命令したのだ。</p> <p>3) 乳児殺害という恐ろしい法が作られた。</p> <p>2. ヨケベデが自分が持っている絶対可能を見たのだ。 1) レビの人、レビの女は、福音を確かに持っている人々だ。福音を伝えるとき暗闇が崩れる。</p> <p>2) 特別やぐら(王女)を立てたのだ。</p> <p>3) 乳を飲ませる間 300%を刻印させてしまった。</p> <p>3. 危機→ターニングポイント(イテロの選択) この事をするとき、危機がくる。絶対危機でなくターニングポイントで機会だ。事件を起こして逃亡したモーセを受け入れたイテロの選択が重要だ。これが特別やぐらを祈る人が見ることだ。</p> <p>1) 婚として 2) 牧場を任せた。</p> <p>3) ホレブ山でモーセが呼ばれた。ともすると私たちは危機がくればあきらめて崩れる。絶対可能を探し出すべきなのに、あきらめる。</p> <p>□結論</p> <p>1. モーセを通して出エジプトが起こる。 2. モーセを通して荒野 40 年にものすごい作品が出てきたのだ。 3. モーセのゆえに、ヨシュア、カレブを中心にカナンの地に入った。</p> <p>今日からすれば良い。</p> <p>1. 時代をどのように見るのが。非対面時代に行く。 2. 現実はどうなっているのか。私たちは過去に縛られている。皆さんに起こるべきターニングポイントを見なければならぬのだ。 3. 私はだれなのか。何をしなければならないのか。毎日 3 今日を確認しなければならない。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 絶対発見-超えるべき 親を尊敬して愛さなければならぬが、超えなければならぬ。親を見て落胆した人は失敗する。親の無能が傷になれば大人たちが間違ったとき、攻撃してしまう。学校で教師の水準を超えるべきだ。</p> <p>2. 絶対刻印-なぜ みことばが刻印されなければならない。なぜキリストのか、三つの祭り、礼拝と祈りが刻印されるべきだ。イエス様がなぜ、ただ話を語られたのか。それが唯一性、再創造につながる。</p> <p>3. 絶対準備- 300% 御座、神の國、神の國のこと 絶対準備することが 300%だ。御座が私たちの背景だ。私たちの行く所に神の國が臨んで私たちの小さい職業を通して神の國のことが成り立つ。</p> <p>□結論_永遠の答え</p> <p>1. 三つの祭りは今も働いている。 2. 契約の箱は今も働きが起こっている。いのちの力である芽が出たアロンの杖、永遠に変わらない石に刻まれたみことば、どんな場合も私たちは死がないように神様が夜にマナを降らせたことを知っている。</p> <p>3. 幕屋は私たちに最も影響を与えることだ。礼拝だけ正しくさげても良い。</p> <p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 50 人を立てられる神様</p> <p>□結論 とても重要なのが一つ残っている。</p>	<p>□本論</p> <p>1. 天命(出 2:1-10)母親から教育を受けたことが天命だ。</p> <p>2. 召命(出 3:1-20)時刻表がある。召命が見える。ホレブ山で神様がモーゼを呼ばれた。</p> <p>3. 使命(出 3:18-20)血のいけにえをささげに行きなさい。これを長老と民、ファラオに話しなさい。この使命を与えられたのだ。言葉での福音運動でなく、いのちをかけなければならないのだ。ファラオの前に行って話すとき、わたしが力の御手あなたとともにいると約束された。</p> <p>□結論_この祝福を味わった初代教会</p> <p>1. 奇跡-御名(イエス・キリスト) 1) 使 3:1-12 地球上初めて宣言されたイエス・キリストの御名-奇跡 △どのように伝道するのか。待ちなさい。皆さん行く所に暗闇が崩れるようになっている。 2) 使 4:1-12 この御名のほかに天の下で救われるべき名は与えられていない。 3) 使 6:1-7 証人として起き始めた重職者</p> <p>2. すべての人が宣教師-世界福音化の方法 1) 講壇宣教師-牧師 2) 現場宣教師-重職者 3) 未来宣教師-レムナント</p> <p>3. 迫害-伝道運動(道) 1) 使 7:1-60 ステパノの死-始まり 2) 使 8:4-8 パリサイ人の迫害-サマリアに門 3) 使 8:26-40 福音を防ぐ者の迫害-エチオピアの門</p> <p>4. ミッション-時代を変える大転換のミッション 1) 使 9:10-15 アナニアとバウロの出会い 2) 使 10:1-45 ベテロ、皮なめしシモン、コルネリウス 3) 使 11:1-18 重要な契約を奪われる時間 4) 使 11:19 アンティオキア-時代のターニングポイント 5) 使 12:1-25 難しい時に一致協力祈り-奇跡</p>

△区域メッセージ第 4 週 奪われた経済回復(創 1:28)	△聖日 1 部 逃げるヤコブに(創 28:10-24)	△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 まことのイスラエルの神殿(創 32:23-32)
<p>聖書は神様が人に一番最初に語られたみことばが、伝道しなさいではなく「地を征服しなさい。地を治めなさい」経済祝福を語られた。</p> <p>□序論_ 300% レムナントは 300%準備しなさい。事業、勉強に成功するには一番下に降りて行ってしなさい。300%準備してしまえば、大学を出なくとも成功することができる。300%準備されなければ一番良い大学を卒業しても生活は苦しい。事実上、世界福音化はできない。それなら何を先にすべきなのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 3:15, 22:1-18 イサクの死の代わりに雄羊だった。私たちの運命がひっくり返る福音から悟るべきで、そのときから始まるのだ。 出 3:18 サタンの奴隸になっていてはならない。血のいけにえをささげる日、出てきた。 イザ 7:14 捕虜になったとき、インマヌエルの祝福、「処女が身ごもって、男の子を産む。その名をインマヌエルと呼ぶ」 マタ 16:16 ローマに属国になったとき、イエス様の質問に、ペテロが「あなたは生ける神の子キリストです」 復活されたキリストがオリーブ山で説明されたこと <ol style="list-style-type: none"> 7やぐら 7旅程 7道しるべ-この祈りを続ければ力が生まれ、癒やしも起こる。朝には靈、からだも生かして、みな生かしなさい。 <p>□本論_伝道弟子が回復する 300%</p> <ol style="list-style-type: none"> 光の経済(献金) <ol style="list-style-type: none"> 創 1:3 創造の光 イザ 60:1-3 「起きよ。輝け。主の光があなたの上に臨んでいる」 ヨハ 1:11, 12 イエスが光として来られた。「受け入れた人々、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権が与えられた」 宣教経済-伝道と宣教するのにどんなことが起こるのか <ol style="list-style-type: none"> 暗闇伝染病が崩れる。絶対に福音(光)ではない別のことをしてはならない。 わざわい世界化を防ぐのは福音(光)だけだ。 サタン文化化を防ぐことが宣教だ。 すべての人が単に生きているように見えるが、地獄の背景だ。 御座の背景と力を知らせて、伝達することが伝道宣教だ。 レムナント経済-この答えが出たときレムナントが起きる。(レムナント-福音を持っている残りの者、福音の力を持っている残る者、福音文化を作り出す残れる者。福音の次世代を育てる残す者)ここに経済が従ってくる。 <p>□結論 私たちが引き続き 7 やぐら、旅程、道しるべを進めば、すべてはみな回復する。私たちがキリストを知っているということは最高のことを持ったのだ。本当に教会に献金するのは光の経済だ。ロックフェラーのように教会を生かす産業人の祈りをしなさい。</p>	<p>△序論_神様はみな準備されたが、契約を信じないので肉・現実・利益を握って本質をのがす。</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 25:23 エサウがヤコブに仕えることになると、みことばすでに知られた神様 レンズ豆の煮物と長子の権利を変えた事件 エサウであるかのようにして、父親からすべての祝福を受けたヤコブと、そのヤコブを殺そうとするエサウ 重要な契約をのがして逃げる人生になったヤコブ <p>□本論_神様が教えられたこと</p> <ol style="list-style-type: none"> いつも私とともにおられる神様 <ol style="list-style-type: none"> はしご-私たちと神様の間に祈りがいつもつながっている。私たちのすべての祈りを主の御使いがお手伝いする(12 節) あなたが横たわっているその地をあなたとあなたの子孫に与える。あなたの子孫が東西南北を占めることになる(13-14 節) すべての部族があなたによって祝福される(14 節) 契約でともにおられる神様(15 節) <ol style="list-style-type: none"> 主が私とともにおられたことを知らなかつた(16 節) ここは神様の家で、天の門だ(17 節) ベテル-石を柱として立てて油を注いで神様の前に祈った(18-19 節) 世界宣教という祝福でともにおられる神様 <ol style="list-style-type: none"> すべての部族があなたの子孫によって祝福される(14 節) 私が帰ってくるようになれば、主が私の神様であることが証明されるので、この柱は神様の家になる(20-22 節) 私が必ず神様に十分の一を獻げる(22 節)-献金は 3 経済回復 <p>※困難-失敗しないで待ちなさい。神様は最も良いことを準備される。</p> <ol style="list-style-type: none"> ヨセフが監獄にいる時間 モーセのミディアン 40 年 ダビデが逃げ回る時間-イスラエルの國を完全に立てる準備 初代教会が迫害を受ける時間-弟子運動 <p>※覚えること</p> <ol style="list-style-type: none"> 神様は靈でいつもともにおられ、主の御使いを送つて助けて、働きを成し遂げられる。 ベテルの祝福-皆さんがいる所がベテル(神殿) すべての民が祝福されること-世界宣教の祝福を与えてくださる。 <p>□結論_三つの祈り</p> <ol style="list-style-type: none"> 私の伝道は何か 私の宣教は何か <ol style="list-style-type: none"> マタ 6:33 まず神の國と神の義-すべてのこと マタ 28:18-20 天と地のすべての権威でともに-あらゆる国に行って弟子としなさい マコ 16:15-20 すべての造られた者に行きなさい。権威、癒やし-御座に着かれた主が働き 私の職業 300%は何か <ol style="list-style-type: none"> 300%にして世界宣教して人と教会を生かさなければならない。 あなたの子孫によって国々が祝福される。 信じるとき義とされた。祭壇を築いて、約束されたそのとおりになつた。 	<p>まことの神殿を作らなければならない。神殿建築する前に神殿を先に作って神殿が何か先に知らなければならない。</p> <p>□序論_神殿の祝福、答え</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 1:27 回復-私たちの中に神様の靈が臨まなければならぬ。これを奪われると人間は死ぬのだ。 創 1:28 人に一番最初に語られたみことば-すべてを征服して治めなさい。 創 2:7 人間にいのちの息を吹き込まれた。 創 3:15 奪われたとき、女の子孫が蛇の頭を打つことを信じなさい。 創 6:14 大きなわざわい時代のとき、箱舟を作りなさい。 創 12:1-3 わざわいを受ける根源地を離れなさい。あなたによってすべての国の人々が祝福される。 創 13:18 恒って祭壇を築き始めたアブラハム 創 15:1 わたしがあなたの盾、非常に大きな報い 創 22:1-19 死の代わりに雄羊-家系に確実な福音を刻印 創 26:10-24 そのときからイサクが農業をすれば 100 年祝福、泉の根源、レホボテ <p>□本論_イスラエル(代表)-ヤコブ</p> <ol style="list-style-type: none"> 逃亡 あなた-神様の神殿 創 28:10-24 <ol style="list-style-type: none"> 石の枕(創 28:11)-はしご、主の使い 神殿-あなたに約束をみな成し遂げる時まであなたを離れない。これが神様がともにおられる神殿だ。 ここが神様の家、天の門 避難-皆さんか いる所 を神殿として祝福される。創 31:1-19 <ol style="list-style-type: none"> 創 31:8 ぶちがある羊がヤコブのものになった。 創 31:41 (20 年間献身) ミツバ(創 31:49)-やぐら <p>△契約がある人はいる所が神殿だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 危機-帰ってくるとき 危機 に会ったヤコブ、みな送つて一人で残つたヤボクの渡し場 <ol style="list-style-type: none"> 御使い(軍勢)-ヤコブが行く所ごとに使いを送つて、神様のことを成し遂げられた。 イスラエル(世界生かす神殿を作りなさい) ペニエル-神様と対面する祝福を受けた <p>△ヤコブは神様に受けなければならないこと(答え)を要求した。</p> <p>□結論_神様がヤコブにいつも祝福されたこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 主の使い、御使いを時ごとに送られた。 超科学的答えを与えられた。神様の能力は超科学だ。 結果(ヨセフを通してアブラハムとヤコブに約束されたことが成し遂げられた) <p>△建築を先に見ずに、聖書全体にある神殿の祝福が皆さんに正しく入ることを願われる。ヤボクの渡し場の祝福を今味わわなければならない。今信じて契約として握らなければならない。私たちは神殿の祝福と答えを回復するのだ。皆さんのゆえに、貧しさ、病気、暗闇文化が縛られる働きが起らなければならない。</p>